

食道癌に対する薬物療法の効果に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2023年2月21日～2023年12月31日

〔研究課題〕 切除不能進行食道癌における免疫チェックポイント阻害薬を用いた治療戦略の検討

〔研究目的〕

周囲臓器に浸潤しているため、化学療法(5-Fu+シスプラチン)・免疫チェックポイント阻害薬(キイトルーダ)の併用療法をおこなった患者様の、治療効果を検討します。

〔研究意義〕

現在行っている薬物療法の効果を確認し、今後の治療につなげることができます。

〔対象・研究方法〕

2022年に周囲臓器に浸潤しているため、化学療法・免疫チェックポイント阻害薬の併用療法をおこなった患者様。電子カルテ上で、治療効果を後ろ向きに検討します。(診療録より年齢、性別、組織型、浸潤臓器、薬物療法の内容、臨床的治療効果、薬物療法による有害事象などの情報を収集します。)

〔研究機関名〕

帝京大学医学部外科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

患者さんの個人情報が公開されることはありません。

情報は研究終了後に当院倫理委員会事務局に提出し、帝京大学臨床研究センターにて10年間保管し、その後は削除します。

対象となる患者様あるいはお亡くなりになった患者様のご家族で、患者様の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 氏名 深川剛生 職名 教授
研究分担者: 氏名 外村修一 職名 助教
所属: 帝京大学医学部外科学講座
住所: 板橋区加賀2-11-1 TEL: 03-3964-1211 (代表) [内線 16646]